

キャリア開発

Career Development

担当教員：綾部 誠 (AYABE Makoto)

担当教員の所属：学術研究院(大学院理工学研究科担当)

開講学年：全学年 開講学期：通期 単位数：- 単位

開講形態：講義 開講対象：DTP 長期受入学生 科目区分：

【授業の目的】

キャリアを自ら考え、達成するための基礎力(コミュニケーション力、マナー等)を身につける。

組織で活躍するために欠かせないビジネス、ソーシャルマナーとその背景にある日本の礼法を理解し、相手に伝わる言語、非言語表現について学ぶ。

キャリアをサポートするリーダーとなるべく礼法と、その背景にある日本社会における文化を知る。

【授業の到達目標】

動作の合理性、相手への思いやり敬意・思いやりを規範とする日本のマナーを理解し、それらを自己のキャリアにおける様々なコミュニケーションの場で実際に生かすこと。
また実際に学んだことを生かし地域社会で実践すること。

【授業概要(キーワード)】

キャリア・コミュニケーション力・プレゼンテーション力・ビジネスマナー・ソーシャルマナー・チームワーク・礼儀作法・ホスピタリティ

【授業計画】

・授業の方法

講義／ワークショップ／校外実習あり(座の文化伝承館予定)

・日程

1,2 日本における就職活動の流れと就職事情

3,4 自己分析、キャリア分析、企業・業界研究、職種研究と就職対策

5,6 日本の社会と組織において求められる基礎力・マナー?武家社会が生み出した合理性と思いやり

7,8 マナーのベースとなる日本の礼儀作法と和の文化

9,10 「形」と「心」を合わせたコミュニケーション

- 11 自己表現法 相手に伝わる言語非言語コミュニケーション①
- 12 自己表現法 相手に伝わる言語非言語コミュニケーション②
- 13 地域社会との関わりを考え実践 地域ホスピタリティ①
- 14 地域社会との関わりを考え実践 地域ホスピタリティ②
- 15 まとめ

【学習の方法】

・受講のあり方

能動的に課題に取り組むこと。

毎回の授業をコミュニケーション・トレーニングの場と捉え、積極的に参加すること。

・授業時間外学習へのアドバイス

初回での規範にもとづく出来事を日々の社会生活の中で見だし出席すること。

授業において指摘のあったポイントを各自確実に振り返ること。

【成績の評価】

・基準

100 点満点中 60 点以上を合格とする。

内訳:出席状況 40% レポート及び受講態度 60%

・方法

【テキスト・参考書】

講義毎にプリントを配付致します。

【その他】

・オフィス・アワー

メールにて事前予約して下さい。